

# スノーアルギン

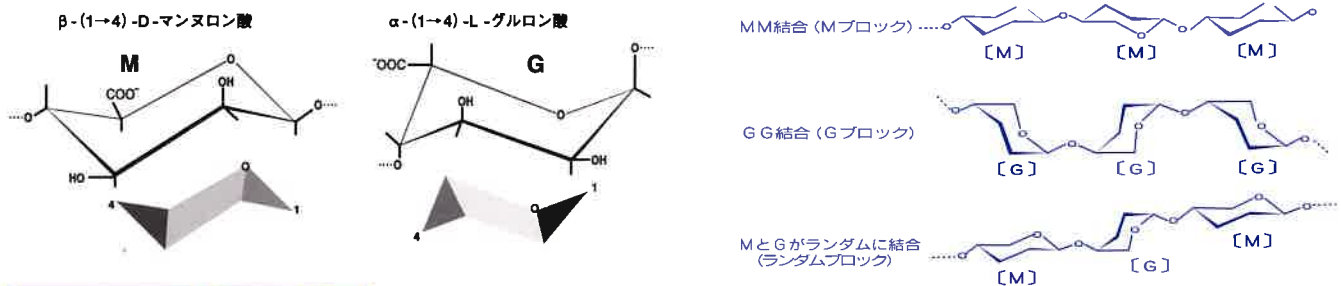
## (アルギン酸ナトリウム)

### Snow Algin

アルギン酸の原料は褐藻類（海藻）です。この褐藻類には、コンブ、カジメ、アラメ、レソニア等多くの種類があり、産業的にはこれらの中から原料としての条件に適した、いくつかの種類を用いて製造しています。

アルギン酸は下記に示したように、マンヌロン酸とグルコン酸の2種類のウロン酸から構成される直鎖状の高分子重合体であります。この2種類のウロン酸が次に示すような、ブロックで構成されていることが分かっております。

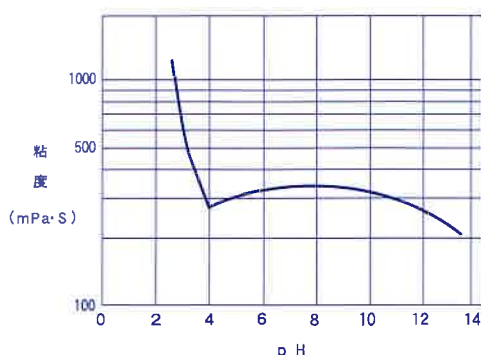
スノーアルギンは、この各々の構成糖が持つカルボキシル基をNaイオンで置換した製品であります。



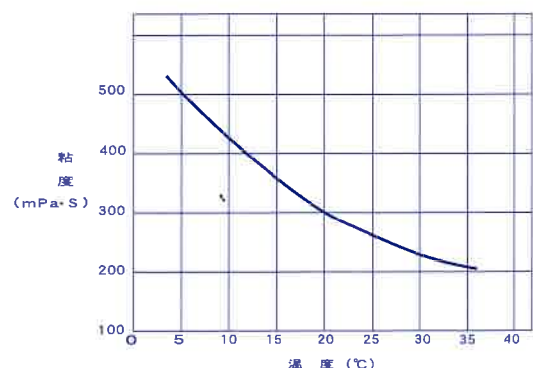
### スノーアルギンの性質

- (1) 粘性  
スノーアルギンは包水性が非常に大きい親水性高分子で水溶性の粘度は重合度や濃度により異なりますが、冷水、温水にもよく溶解し流動性に優れた粘性溶液となります。
- (2) 溶液の性質  
スノーアルギンはCMC、生麩、PVP、アクリル酸ソーダ等と異なり真溶液を形成しますのでアルギン酸ナトリウム以外には得られない柔らかさ、均一性、伸びのよさ等の特製を有します。
- (3) 乳化性  
コロイド保護作用がきわめて強く油脂に対する乳化性は良好です。
- (4) 金属に対する性質  
スノーアルギンの水溶液に二価以上の金属塩たとえば、アルミニウム、バリウム、カルシウム、銅、鉄、亜鉛、ニッケル等の金属塩を加えると不溶性のアルギン酸塩を作ります。例外としてマグネシウム、水銀のアルギン酸塩は水に可溶です。
- (5) pH（水素イオン濃度）  
スノーアルギンは通常中性（pH6.0～8.0）に調節しています。pH4以下では不溶性のアルギン酸になります。
- (6) 毛管上昇性  
毛管上昇性は非常に小さく、此の性質は繊維の捺染に広く利用され、又染料としての浸透防止に好適です。
- (7) 有機溶剤に対する性質  
スノーアルギンはほとんど全ての有機溶剤に不要です。
- (8) 相溶性  
蛋白質、ゼラチン、トラガントガム、石鹼、蔗糖、ゴム質、グリセリン、珪酸ソーダ等と凝析することなく均一に混合できます。
- (9) フィルムの性質  
スノーアルギンは糸状有機高分子電解質ですので柔軟にして強靱なフィルムを作り亀裂防止の作用があります。
- (10) 粘着性  
スノーアルギンの粘着性は小さいので経糸糊料、剥離剤等に適しています。
- (12) 温度の粘性に及ぼす影響  
スノーアルギン溶液は液温の上昇に比例して粘度が低下する傾向があります。

■ pHと粘度の関係を次に示します。



■ 温度と粘度の関係を次に示します。



## 品質及び種類

品名	粘度 (1%水溶液)	pH
スノーアルギン SSL	約 30 mPa・S	6.0 ~ 8.0
スノーアルギン SL	約 70 mPa・S	6.0 ~ 8.0
スノーアルギン L	約 120 mPa・S	6.0 ~ 8.0
スノーアルギン M	約 300 mPa・S	6.0 ~ 8.0
スノーアルギン H	約 500 mPa・S	6.0 ~ 8.0
スノーアルギン SH	約 800 mPa・S	6.0 ~ 8.0
スノーアルギン SSH	約 1000 mPa・S	6.0 ~ 8.0
スノーアルギン ULV	100 ~ 200mPa・S (10%水溶液)	特注品

## 表示名称

食品への添加物表示 : 糊料 (アルギン酸 Na)

使用目的に応じて、ゲル化剤、増粘剤、安定剤のいずれか適正な用途名を併記してください。

食品への使用基準 : なし

適用規格 : 食品添加物公定書

化粧品への表示名称 : アルギン酸 Na

医薬部外品への表示名称 : アルギン酸ナトリウム

CAS No : 9005-38-3

INCI登録名 : ALGIN

成分コード : 001039

適用規格 : 医薬部外品原料規格

## ■ 工業用アルギン酸ナトリウム

品名	粘度 (1%水溶液)	性状
ニューテックス F-SSL	約 50 mPa・S	淡黄色粉末
ニューテックス F-L	約 150 mPa・S	淡黄色粉末
ニューテックス F-M	約 300 mPa・S	淡黄色粉末
ニューテックス F-H	約 450 mPa・S	淡黄色粉末
ニューテックス F-SH	約 700 mPa・S	淡黄色粉末

## ■ 包装形態

入目 : 20 kg

外装 : クラフト袋

## ■ 品質保証期限

製造日より6ヶ月

～ 食品・医療・工業の未来を天然素材で支えます ～

 **富士化学工業株式会社**

本社・工場 : 和歌山市中之島 1570 番地 TEL:073-423-1247 FAX:073-431-3005

東京営業所 : 東京都中央区日本橋堀留町 1-10-15 TEL:03-6231-1192 FAX:03-6231-1191

<http://www.fujichem.co.jp>